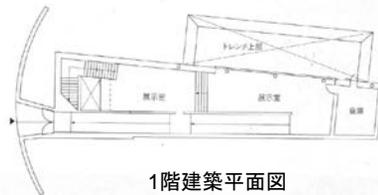




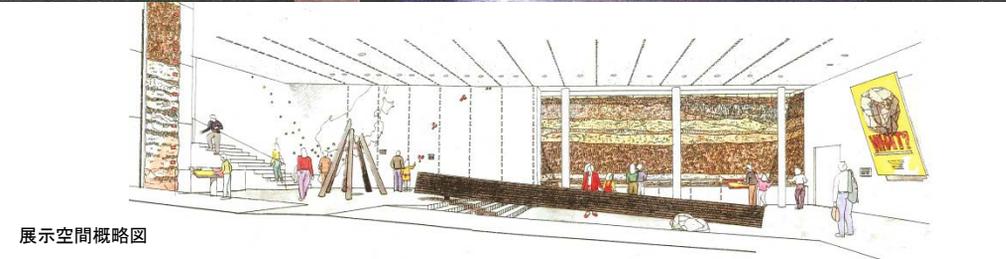
●星野遺跡地層たんけん館は、初期段階から建築計画に「地層断面／トレンチ」の現場状態を内部に取り込むコンセプトでした。多くの公立博物館建築を手掛ける建築家・戸尾任宏氏から協力依頼を受け、展示の調査企画。デザインを担当しました。

●計画概要

所在地：栃木市星野町字山口  
 主用途：展示施設  
 敷地面積：1145㎡ 建築面積：264㎡  
 延面積：255㎡ 完成：1999. 3  
 構造・階数：RC造 地上1階 地下1階  
 設計：建築／戸尾任宏・アーキヴィジョン  
 展示／高野デザインプロデュース  
 施工：三和工業(建築) 京都科学(展示)



1階建築平面図



展示空間概略図



1階・常設展示室

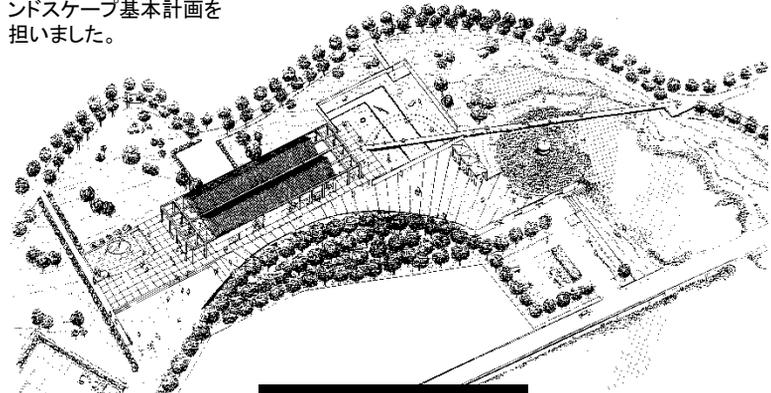
●奥松島縄文村歴史資料館は、宮城県鳴瀬町が公開コンペを主催し、当事務所が最優秀賞に選ばれ、設計委託された仕事です。奥松島は考古学上の重要な里浜貝塚があります。整備事業はこの里浜貝塚地区と里浜漁港に隣接する埋め立て地の2か所に分かれ、縄文の道で連結する予定となっています。実施は町の事業年度予算、補助金等との諸条件があり、段階的建設事業になりコンペ案の方針変更を行いました。第1期工事の「資料館建設と全体ランドスケープ基本計画」を担いました。



ホール

●計画概要

所在地：宮城県鳴瀬町字里浜  
 用途：歴史資料館  
 発注者：鳴瀬町  
 敷地面積：  
 設計：高野デザインプロデュース 建築面積：784㎡ 延743㎡  
 構造・規模：RC造 地上2階  
 施工：加賀田組(建築工事)・丹青社(展示工事) 完成：1996. 3



初期の全体環境基本計画案